

取扱説明書  
保証書付  
MCE-3537

# Weight Checker

ウェイトチェッカー



この度はお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用下さい。お読みになった後は、大切に保管して下さい。





## 安全上のご注意

 警告	誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	 注意	誤った取扱をすると、人が傷害(※1)を負ったり、物的損害(※2)の発生が想定される内容を示します。
--	---	---	---

※1 傷害とは、治療入院や長期の通院等を要しない、けがや感電等をさします。  
※2 物的損害とは、家屋や家財および家畜やペットにかかわる拡大損害を示します。

 禁止	禁止(してはいけないこと)を示します。	 強制	強制(必ずすること)を示します。
--	---------------------	---	------------------

警告	
 分解禁止	・絶対に分解・修理・改造は行わない。 ※思わぬけが、製品の故障に繋がる恐れがあります。
 禁止	・子供等取扱に不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。※思わぬけがの原因となります。

注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>本製品を本来の使用目的以外には使用しない。</li> <li>子供の手の届く場所に保管しない。破損したら使用しない。</li> <li>乾電池の代用として充電式電池を使用しない。 ※思わぬけがや製品の故障の原因となります。</li> <li>新しい電池と古い電池や種類の異なる電池は併用しない。 ※思わぬけがや製品の故障の原因となります。</li> </ul>
 強制	<ul style="list-style-type: none"> <li>長期間使用しない時は、電池を抜いて保管する。</li> <li>安定した場所で使用する。</li> </ul>
 ぬれ手禁止	・濡れた手で電池の取扱いはしない。※感電の原因となります。
 水ぬれ禁止	・本体を水につけたり、水をかけたりしない。※感電・ショートの原因となります。

## 使用上のご注意


この内容を守らないと、製品の動作に問題が生じたり、故障や劣化に繋がります。

- 測定範囲は約60g～40kgです。60g以下の場合液晶画面に0gと表示され、40kg以上の場合エラー表示となりますのでご注意ください。
- 高温になる所、湿気の多い所、直射日光の当たる所への保管・放置はおやめ下さい。
- 落とす・ぶつける等、製品本体に強い衝撃を与えないで下さい。
- お手入れの際の、シンナー・ベンジン等の揮発性有機溶剤の使用はおやめ下さい。
- 本製品は一般家庭用です。業務用でのご使用はおやめ下さい。

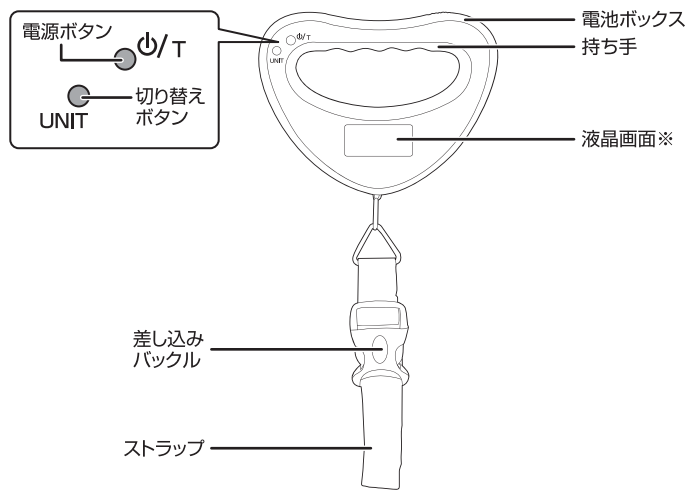
## 仕様

商品の仕様及び外観等は、予告なく変更することがあります。

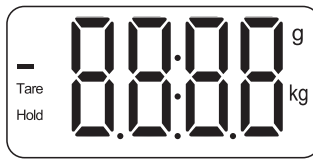
寸法	約W14×D3×H11cm	ストラップ:約14.5cm
重量	約160g	材質 ABS ステンレス ナイロン
電源方式	乾電池式:単4形アルカリ乾電池2本(別売)	
測定範囲	約60g～40kgまで	

 本製品は計量法に定められた技術基準で製造されております。また、この製品は一般家庭用での使用を目的として製造されておりますので、多少の誤差が生じることがあります。業務用など品質の取り引きやその他、目方を証明する場合にはご使用になれません。

## 各部名称



※液晶画面について

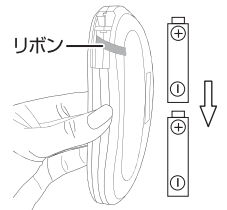


- 荷物が入った袋等を測定した後、Tare機能を使用し減らした荷物の重量がマイナス表示
- Tare — 袋等をつり下げ、その中に入れた荷物の重量を測定した際に表示(使用方法参照)
- Hold — 重量確定時に表示
- g, kg — 選択した単位を表示

## 電池のセット

※新しい単4形アルカリ乾電池2本(別売)をご用意下さい。

- ①電池ボックスのフタを開けます。
- ②新しい単4形乾電池1本(別売)をプラス・マイナスの方向に気を付け、セットします。(右図参照)
- ③リボンを右下に倒し、リボンの上から2本目の電池をセットします。(右図参照)  
※リボンの上から電池を入れないと、取り出しにくくなりますのでご注意ください。
- ④電池ボックスのフタを閉めます。  
※リボンにフタにはさまないようにご注意ください。



## 使用方法

※約60g～40kgの範囲内でご使用下さい。

- ①差し込みバックルを図1のように押して外します。
- ②荷物をストラップに通し、差し込みバックルを「カチ」と音がするまで差し込みます。
- ③電源ボタンを押します。  
⇒「ピー」と音が鳴り電源がONになります。  
※まだ荷物を持ち上げないで下さい。  
※切り替えボタンでg, kgを選択できます。
- ④液晶画面の重量が0の状態を持ち手を持って測定します。  
⇒「ピー」と音が鳴り、確定した重量が表示され、液晶画面に「HOLD」の文字が表示されます。  
※図5のように垂直に正しく持って下さい。

- 中身の重量を量る場合(Tare機能)  
例…カバンの中の荷物を測定する場合  
①カバンの取手をストラップに通し、測定して重量が確定したら電源ボタンを押して重量を0にします。  
⇒液晶画面にTareと表示されます。  
②カバンの中に荷物を入って重量を測定します。  
⇒カバンの中身の重量が測定されます。

- ※g表示を選択している場合、9999gを超えると1kg表示になり、1kg以下になるとg表示に自動で切り替わります。
- ※電源をOFFにする場合は電源ボタンを長押しします。
- ※重量が表示された後約90秒後自動で電源がOFFになり、又無操作が90秒でも自動で電源がOFFになります。
- ※測定範囲は約60g～40kgです。60g以下の場合液晶画面に0gと表示され、40kg以上の場合図2のようにエラー表示となりますのでご注意ください。

※電池の残量が少なくなると、図3のように「Lo」と表示となります。表示された場合は、新しい単4形アルカリ乾電池をセットし、再度ご使用下さい。

※10g単位で測定されます。

※誤操作の場合(例→正しい持ち方ではない場合など)、図4のように液晶画面に表示されます。

### ●図5:持ち方●



### ●重量と誤差について●

重量	誤差
約60g～20kgまで	±約250g
約20kg～40kgまで	±約400g